

新潟県胎内市における森林ボランティアの実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、当社の社員および家族からボランティア参加者を募り、11月7日と8日の両日、グループ会社であるジャパンエナジー石油開発株式会社(本社:東京都港区赤坂一丁目、社長:森田憲司)の中条油業所(所在地:新潟県胎内市、所長:永井省悟)構内や近隣の海岸で森林ボランティアを実施しました。
2. 中条油業所が所在する地域は、冬は日本海から吹き付ける風雪が厳しく、常緑樹の松が砂防林として地域の人々に守られてきましたが、近年は生活様式も変わり、松林の荒廃が進んでおります。特に松食虫の被害は深刻で、中条油業所構内の松林も被害を受け、1990年代初頭に6千本程度あった赤松が1990年代後半には半分以下に激減しました。このため、中条油業所では、1998年から同事業所構内および周辺の松林保全に取り組み、親松から実生松(松の幼木)を得るなど、赤松林の再生に成果をあげてきました。
3. こうした中、当社は、社員のボランティア活動のきっかけづくりとして、中条油業所における環境保全活動の取り組みに絡めて、2004年に植林の実習やボランティア体験のプログラムを開始しました。6回目となる今回は、1日目に中条油業所近隣にある村松浜海岸の保安林で草抜きや草刈りを、2日目は中条油業所構内でアカマツ林の枝打ちや間伐などを行いました。
4. 具体的な活動内容は次のとおりです。
 1. 開催日: 2009年11月7日(土)~8日(日)
 2. 場所: 中条油業所および村松浜海岸(新潟県胎内市)
 3. 内容: アカマツ林の枝打ち・間伐、保安林の草抜き・草刈り
 4. 参加人員: 約40名(社員および家族)

(ご参考)ジャパンエナジー石油開発株式会社 中条油業所の概要

所在地: 新潟県胎内市村松浜1873

所長: 永井 省悟

事業内容: 天然ガス・原油・ヨウ素の生産

従業員数: 45名

敷地面積: 約25ヘクタール

【添付資料】森林ボランティア活動の様相

